

選挙公約での合併推進の意味は

民意は合併の方向である



鮫島 春男議員

どういう方法で
決めるのか

鮫島議員

民意とはどういう方法
で把握するのか。

ている全ての情報を提供
していくと共に、住民の
皆様の意見に十分に耳を
傾け、新合併特例法の期
限内での民意を反映した
市町村合併の実現に向け
努力する。

一般質問での
議会答弁について

鮫島議員

私は住民投票は反対で
ある。集落座談会で説明
すべきだと思う。

説明会を実施する

本会議で「やります。」
「何年度に計画していま
す。」と言った答弁の場合、
その後の経緯について何
の報告もないが、議会輕
視ではないか。

民意を生かした推進
員会で、東串良町との一
対一の合併は考えられな
い。もう少し大きな枠組
みで考へておられるとの答弁
だったが、どういう形で
推進するか。

去る3月10日の特別委
員会で、東串良町との一
対一の合併は考えられな
い。もう少し大きな枠組
みで考へておられるとの答弁
だったが、どういう形で
推進するか。

中でも「民意は合併の方
向である」と感じたので、
「議会との合意形成をは
かりながら民意を生かし
た市町村合併を推進す
ることを決意した。

町長

住民の皆様との対話の
中でも「民意は合併の方
向である」と感じたので、
「議会との合意形成をは
かりながら民意を生かし
た市町村合併を推進す
ることを決意した。

町長

方向性が見出せた段階
で、枠組みの相手方との
相互理解を深める努力を
していく一方で、行政と
しての説明責任を十分果
たすために、住民の皆様
に対して説明会を実施す
る。その中で、行政が持つ
のとおり報告する。

今後は報告する

町長

今まで議会の答弁につ
いて報告をしない場合も
あつたが、今後はご指摘
のとおり報告する。

鹿児島県内市町村の人口規模状況

(平成18年3月31日時点 49市町村 (17市28町4村))

人口区分	5千未満	5千以上 1万未満	1万以上 3万未満	3万以上 5万未満	5万以上 10万未満	10万以上
市町村数	4	14	18	6	3	4
該当市町村 (人口順)	宇検村 大和村 十島村 三島村	菱刈町 中種子町 喜界町 伊仙町 和泊町 東串良町 知名町 蒲生町 天城町 南種子町 上屋久町 屋久町 与論町 龍郷町	さつま町* 枕崎市 阿久根市 大口市 加治木町 垂水市 肝付町* 西之表市 大崎町 川辺町 穎娃町 知覧町 湧水町* 徳之島町 長島町* 瀬戸内町 錦江町* 南大隅町*	指宿市* 曾於市* 南さつま市* 姶良町 志布志市* いちき串木野市*	出水市* 日置市* 奄美市*	鹿児島市*(601,693) 霧島市*(127,912) 鹿屋市*(106,462) 薩摩川内市*(105,464)

* 印の付いた市町村は合併のあったところ